

2001.5月



JP3 NEWS



ジュラシック・パークⅢ ニュース

VOL.2



インテリジェンス

恐竜の〈知力〉は人間を超えるのか…



TM & © 2001 UNIVERSAL STUDIOS. AMBLIN ENTERTAINMENT INC.



全身が羽毛で覆われた恐竜の化石発見!

米国自然史博物館と中国地質科学アカデミーの共同グループが中国の遼寧省にある中生代の地層から小型恐竜の化石をほぼ完全な形で発見した。

この恐竜は「走るトカゲ」を意味するドロマエオサウルスに近い新種で、全身が羽毛に覆われており、鳥の祖先とみられている。研究者によると、「羽毛は飛ぶためではなく、体温を維持するために進化したものでは」と説明。恐竜が恒温動物であった有力な証拠となっている。

▼ ジャパンタイムス (平成13年4月27日)
Feathered Chinese fossil may be proof of bird link

▼ 毎日新聞 (平成13年4月26日)

全身羽毛の恐竜化石 鳥の祖先? 体温維持のため発達



全身に羽毛のある恐竜の想像図

鳥類へ進化の証拠

中国・遼寧省で化石発見

ニューヨークのアメリカ自然史博物館に展示された、約3000万年前の小型恐竜の化石。米中の研究者が米科学誌ネイチャーに発表した。AFP・時事

中国・遼寧省で化石発見

飛ばない恐竜に全身羽毛

「ニューヨークの共同、米自然史博物館(ニューヨーク)は、約三千万年前の恐竜化石を初めて中国の遼寧省で発見したと発表。公開した。化石は、米中の研究者が米科学誌ネイチャーに発表した。AFP・時事

発見者のマーク・ノールは、恐竜の祖先は飛べない羽毛を持つ、原始的な動物で、後に鳥類に進化したと述べている。羽毛は、体温を維持するために進化したのでは、と説明している。羽毛は、体温を維持するために進化したのでは、と説明している。

羽毛の進化は、鳥類の祖先である。羽毛は、体温を維持するために進化したのでは、と説明している。羽毛は、体温を維持するために進化したのでは、と説明している。

恐竜 MEMO その②

JPⅢの新たな恐竜図鑑 スピノサウルス

【獣脚亜目、カルノサウルス下目、スピノサウルス科】
別名: げのこあ、トカゲ

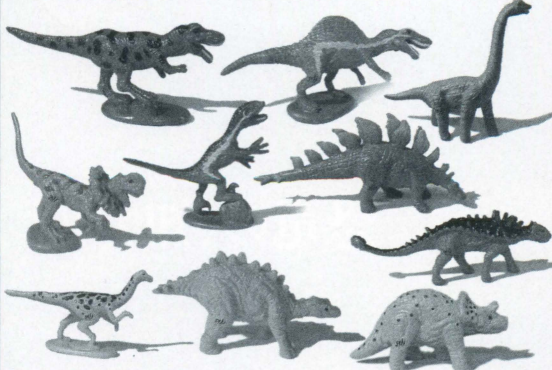
白亜紀後期、エジプトに生息。獣脚類の中で最大の肉食恐竜であったとされる。全長15m 体重4t。特徴は背びれを持ち、その高さは1.8mになる。ワニのように口がとがった顔を持つ。

- 化石発見……ブラジル北東部のマラニャン州サンマルコス湾地域でスピノサウルス科の新種と思われる化石が発見された。
- 日本では……群馬県立自然史博物館にスピノサウルスの歯が、福井県立恐竜博物館にはアゴの一部が各々収蔵されている。

★ジュラシック・パークⅢの最新映像をチェック!
www.jurassicpark.com に今すぐアクセス。
※日本版公式サイト、近日アップ・デート

この夏、恐竜フィギュアを集めよう!

今回、「ジュラシック・パークⅢ」の親子ペア券を買った、もれなく3個セットの恐竜ミニフィギュアが付いてくる。種類は、新しく登場するスピノサウルスやブテラパンを始め、ティラノサウルス、ヴェロキラプトルなど18種類が各々2色の全36種類! さあ、新世紀の恐竜ブームに乗り遅れない!!



親子ペア券 (2,000円) は一部の劇場で発売中!!

8.11<夏休み>ロードショー